

## 大学予約奨学金(日本学生支援機構)の申し込みについて

### 【1】手続きの主な流れ

6月12日(月)書類提出締切→6月下旬の期末考査の午後に各自でスカラネット入力  
→10月下旬結果通知→書類配付

### 【2】奨学金の概要の把握のために

- ・「奨学金ガイドブック 2017」→「奨学金制度早わかりガイド 日本学生支援機構の貸与型奨学金ってどんなもの?」→「自分の未来を自分でつくる JASSO の奨学金、機関保証制度」の順に熟読する。
  - ・「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」の冊子=詳しい説明と書類作成方法が説明してあります。
- ※上記の冊子と書類は全て保管しておいてください。

◎第一種奨学金(無利息)=評定平均3.5以上で、家計基準の目安に該当する必要あり。  
→自分の現在の評定平均値を担当の先生に尋ねてください。

### 【3】提出書類

- ★基本、黒のボールペン・サインペンで記入。絶対に「消えるボールペン」は使用しないで下さい。
- ★★「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」冊子のP21に申込手順が詳しく説明されています。  
まず必ず読んでください。

#### ①「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」

- ・「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」に挟まっています。切り取って黒のボールペン・サインペンで記入。《様式集1・2》
- ◎本人、親権者(父)・親権者(母)の欄はそれぞれの自筆、印鑑も別々の異なるもので押印します。
- ◎間違った場合は、二重傍線を引いて、その印鑑で訂正印を押します。  
→「記入例」が次のページの《様式集3》に載っています。必ず確認しながら記入のこと。

#### ②「スカラネット入力下書き用紙」

- ・「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」に挟まっています。
- ・まず年組番号を記入。全ての面についてしっかり読んで記入してください。鉛筆書きでOK。
- ・スカラネット入力の際にはこれを見て入力しますので、正確に記入しておくこと。
- ◎3面の所得関係の欄は、「所得証明書」(例年6月1日から市役所等で取得可能)等を見て、記入。  
→計算のやり方は「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」の冊子に詳しく説明してあります。
- ◎4面の「J 家庭事情情報」を具体的にしっかりと記すこと。1マス目から記入。最後の行まで。
- ・4面の「K 振込口座情報」で、自分名義の金融機関(銀行等)の口座を記入します。口座を持っていない人は「なし」でよい。(進学届を入力する際には口座を開設する必要あり。)

#### ③「収入に関する証明書類」

- ◎「奨学金を希望する皆さんへ(予約)」のP24～31を保護者の方と一緒に読んでください。
- ◎所得証明書(平成29年度分=平成28年の所得)を提出すること。(父母の両方分)
- ・市役所、町役場で取得する。(例年6月1日から取得可能)

#### ④その他「収入に関する事情申告書」、「特別控除証明書類提出用紙及び証明書類」

- ・該当者、希望者のみの提出となります。
- ◎勤務先に変更があった場合、長期療養の家族がいる場合、単身赴任の場合などに該当する場合は、P24～31等を参照してください。

### 【4】提出書類締切日

- ・6月12日(月)の17:00までに厳守でお願いします。(遅れた場合は受け付けません)
- ・理系クラスの人→濱(職員室)、文系クラスの人→田中奈美子先生(生物準備室)へ。